

第125回教育研究評議会議事要録

1 日 時 平成26年1月24日（金）13:30～14:40

2 場 所 事務局第1会議室

3 議 事

(1) 第2期中期目標・中期計画の変更について

総務部長から資料1に基づき、第2期中期目標・中期計画について、多文化社会学部関係、熱帯医学・グローバルヘルス研究科関係、学長のリーダーシップ関係、年俸制の導入関係の新規追加や変更を行った旨の説明があり、審議の結果、異議なく了承された。

(2) 長崎大学教育研究プロジェクト拠点規則の一部改正について

理事（病院担当）から資料2に基づき、第3次長崎県地域医療再生計画事業により、長崎大学病院の専任教員及び研修医が地域の病院において1次救急及び2次救急を行うことで長崎県における医療人の育成及び定着が推進されることを目的として、新たに済生会長崎病院及び長崎記念病院内に救急医療教育拠点を設置することに伴い、長崎大学教育研究プロジェクト拠点規則を一部改正することについて説明があり、審議の結果、異議なく了承された。

(3) 長崎大学海外留学奨学金制度実施要領について

学長及び副学長（教務担当）から資料3に基づき、大学高度化推進経費による海外実習等経費を平成26年度から「長崎大学海外留学奨学金」として制度化するための長崎大学海外留学奨学金制度実施要領について大要次のような説明があり、審議の結果、異議なく了承された。

- 日本学生支援機構（JASSO）に申請することを前提にして、その結果、採択されなかった学生に対して本制度により給付するものであり、JASSOの奨学金と重複して受給することはできない。
- JASSOの申請要件に合致しない海外留学プログラムについては、本制度によりカバーすることができる。
- JASSOと違う点は、受給要件として、本制度は保護者の年収を制限していないところである。
- 本制度の奨学金は、原則として給付上限を3月分としている。

(4) 長崎大学教養教育履修規程の一部改正について

副学長（教務担当）から資料4に基づき、多文化社会学部が設置されることに伴い、同学部の教養教育の履修に関し必要な事項を定めること及び医学部医学科のカリキュラム改革に伴い、当該学科の教養教育科目の最低修得単位数を見直すため、長崎大学教養教育履修規程を一部改正することについて説明があり、審議の結果、異議なく了承された。

4 報告事項

(1) 長崎大学職員退職手当規程等の一部改正について

理事（人事担当）から資料5に基づき、本学職員の退職手当に関する規定の参考としている国家公務員退職手当法（昭和28年法律第182号）が改正されたことに伴い、本学においても早期退職者の募集及び認定制度を導入するため、長崎大学職員退職手当規程及び長崎大学職員退職手当細則を一部改正することについて、報告があった。

(2) 第二期重点研究課題の追加選定について

理事（研究・社会貢献担当）から資料6に基づき、現在選定されている重点研究課題の中に「食糧資源・環境」に関する課題がないため、「水産学，環境科学，その複合領域」の領域にかかる重点研究課題を追加公募し選定した課題について、報告があった。

(3) 教職員の海外出張・赴任等に伴う危機管理対応マニュアルの作成について

副学長（グローバル人材育成担当）から資料7に基づき、海外に渡航する教職員の安全確保等を目的に「教職員の海外出張・赴任等に伴う危機管理対応マニュアル」を作成（改訂）したこととの報告と、教職員の海外渡航に係る危機管理について万全の対策を取るよう依頼があった。

(4) 官民協働の海外留学支援制度について

副学長（グローバル人材育成担当）から追加資料1に基づき、企業等との連携により文部科学省が新たに創設予定の海外留学支援制度について情報提供と、応募に向けた準備等について依頼があった。

(5) 平成26年度大学入学者選抜大学入試センター試験の終了について

副学長（入試担当）から、1月18日（土）、19日（日）に実施した平成26年度大学入学者選抜大学入試センター試験の終了報告と、各学部の協力に対して謝辞があった。

(6) 意見投稿システムについて

副学長（情報担当）から資料8に基づき、長崎大学における職員による意見投稿実施要領（学長裁定）により、2月3日から意見投稿システムを運用開始することの報告と、利用について協力依頼があった。

(7) 平成26年度役員会等の開催日程について

総務企画課長から資料9に基づき、平成26年度役員会等の開催日程について報告があった。

以上